



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社滝澤鉄工所 上場取引所 東  
 コード番号 6121 URL https://www.takisawa.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原田 一八  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 林田 憲明 (TEL) 086-293-6111  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	16,889	△33.5	△716	—	△702	—	△739	—
2020年3月期	25,405	△18.0	1,908	△38.8	1,797	△46.0	740	△62.7

(注) 包括利益 2021年3月期 △566百万円(—%) 2020年3月期 900百万円(△56.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△112.89	—	△4.4	△2.0	△4.2
2020年3月期	113.05	—	4.3	5.0	7.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	34,639	20,277	47.8	2,526.48
2020年3月期	34,637	21,134	50.2	2,652.06

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,555百万円 2020年3月期 17,380百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	454	△1,255	2,035	9,796
2020年3月期	837	△636	△339	8,560

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	327	44.2	1.9
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	65	—	0.4
2022年3月期(予想)	—	5.00	—	15.00	20.00		29.1	

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,300	37.3	270	—	270	—	100	—	15.26
通期	21,800	29.1	800	—	750	—	450	—	68.67

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	6,578,122株	2020年3月期	6,578,122株
② 期末自己株式数	2021年3月期	25,211株	2020年3月期	24,478株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	6,553,341株	2020年3月期	6,553,989株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	9,853	△45.1	△1,174	—	△862	—	△742	—
2020年3月期	17,964	△17.3	994	△43.6	1,299	△34.2	746	△50.2
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	△113.28		—					
2020年3月期	113.86		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	20,812		14,009		67.3	2,137.94		
2020年3月期	21,580		14,906		69.1	2,274.49		

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,009百万円 2020年3月期 14,906百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 決算補足説明資料の入手方法について

決算補足説明資料は2021年5月14日（金）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、年度を通じて厳しい状況となりました。第4四半期は、設備投資などで持ち直しの動きがあったものの、個人消費などでは弱さがみられる状況で推移しました。

世界経済におきましては、2020年の前半は新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が大きく停滞し、その後中国など一部の国では、追加の経済対策等により持ち直しの動きがみられたものの、世界経済全体での成長率はマイナスとなりました。

国内工作機械業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大による需要低迷の影響により国内外ともに受注が減少し、2020年1月～12月の国内工作機械業界の受注高は、内需は3,244億円(前年同期比34.2%減)、外需は5,773億円(前年同期比21.6%減)となり、受注総額は9,018億円(前年同期比26.7%減)となりました。

当社グループにおきましては、日本をはじめ、世界の各市場において需要が減少したことにより、当連結会計年度の売上高は168億89百万円(前連結会計年度比33.5%減)となり、前連結会計年度に比べ85億16百万円の減収となりました。利益につきましては、経費の削減等に取り組みましたものの、売上高減少により営業損失は7億16百万円(前連結会計年度は営業利益19億8百万円)、経常損失は7億2百万円(前連結会計年度は経常利益17億97百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は7億39百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益7億40百万円)となりました。

所在地セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 日本

日本におきましては、売上高は9,853百万円(前連結会計年度比45.1%減)となり、セグメント損失(営業損失)は、1,174百万円(前連結会計年度はセグメント利益(営業利益)994百万円)となりました。

#### ② アジア

アジアにおきましては、売上高は8,037百万円(前連結会計年度比18.4%減)となり、セグメント利益(営業利益)は、316百万円(前連結会計年度比60.5%減)となりました。

#### ③ 北米

北米におきましては、売上高は1,682百万円(前連結会計年度比26.2%減)となり、セグメント利益(営業利益)は、13百万円(前連結会計年度比87.3%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は24,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,074百万円(前連結会計年度比4.2%)減少いたしました。これは主として現金及び預金835百万円、有価証券299百万円の増加がありましたが、受取手形及び売掛金(電子記録債権を含む。)1,130百万円の減少に加え、棚卸資産、その他流動資産がそれぞれ1,019百万円、157百万円減少したこと等によるものであります。

##### (固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は9,957百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,077百万円(前連結会計年度比12.1%)増加いたしました。これは主として有形固定資産が1,100百万円増加したこと等によるものであります。

##### (流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は10,239百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円(前連結会計年度比2.0%)増加いたしました。これは主として支払手形及び買掛金(電子記録債務を含む)1,578百万円の減少もありましたが、短期借入金(1年以内返済予定の長期借入金を含む。)1,577百万円の増加に加え、未払金、その他流動負債がそれぞれ167百万円、159百万円増加したこと等によるものであります。

##### (固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は4,122百万円となり、前連結会計年度末に比べ659百万円(前連結会計年度比19.0%)増加いたしました。これは主として繰延税金負債118百万円の減少がありましたが、長期借入金812百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債の合計は14,361百万円となり、前連結会計年度末に比べ859百万円(前連結会計年度比6.4%)増加いたしました。

##### (純資産)

当連結会計年度末の純資産は20,277百万円となり、前連結会計年度末に比べ857百万円(前連結会計年度比4.1%)減少いたしました。これは主として利益剰余金が903百万円減少したこと等によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ1,235百万円増加し、9,796百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

454百万円となり、前連結会計年度に比べ382百万円減少(前連結会計年度は2,187百万円減少)いたしました。これは主としてたな卸資産の減少による1,569百万円の資金収入増、仕入債務の減少額の減少による1,119百万円の資金支出減、法人税の支払額の減少による843百万円の資金支出減もありましたが、税金等調整前当期純利益の減少による2,467百万円の資金収入減、売上債権の減少額の減少による1,811百万円の資金収入減、製品保証引当金の減少額の増加による111百万円の資金支出増があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは△1,255百万円となり、前連結会計年度に比べ619百万円減少(前連結会計年度は250百万円減少)いたしました。これは主として有形固定資産の取得による支出の増加による457百万円の資金支出増、有価証券の売却による収入の減少による163百万円の資金収入減によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは2,035百万円となり、前連結会計年度に比べ2,374百万円増加(前連結会計年度は546百万円増加)いたしました。これは主として長期借入れによる収入および短期借入金の増加によるそれぞれ1,164百万円、695百万円の資金収入増に加え、配当金の支払額および非支配株主への配当金の支払額の減少によるそれぞれ393百万円、134百万円の資金支出減があったことによるものであります。

#### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	47.1	44.7	46.1	50.2	47.8
時価ベースの自己資本比率(%)	37.4	36.5	26.2	20.6	21.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	231.4	296.2	151.9	611.8	1,650.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	35.4	48.8	95.3	23.3	10.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内・海外ともにワクチン接種が進み、新型コロナウイルス感染症の防止対策が講じられるなか、経済環境回復の動きが続くことが期待されていますが、その一方で新型コロナウイルス感染症の収束状況および景気回復の力強さには各国間でばらつきが出ることも予測されています。このような見通しのもと、当社では不透明感はあるものの、今後は受注、売上ともに回復基調になると見込んでおり、売上増加に加え、引き続き生産効率向上および原価低減などを進め、利益の確保に努めてまいります。

## ①目標とする経営指標

当社グループは、持続的な成長と安定的な収益を実現するため、概ね5年後を目途とする中長期グループ経営指標としてKGI(Key Goal Indicator)を設定し、企業価値の向上に努めてまいります。

〔中長期グループ経営指標(KGI)目標〕

連結ROE(自己資本当期純利益率)	10%以上
連結ROA(総資本経常利益率)	8%以上
連結営業利益率	12%

## ②中期的な経営戦略と数値目標

中期的な経営戦略として、国と地域、業界の市場ニーズに沿った新製品開発と既存製品のブラッシュアップを行い、魅力ある製品を市場にタイムリーに投入することで受注・販売の拡大につなげます。特に海外市場に対しては、グループ各社の強みを生かした生産、販売活動を展開するとともに、複合加工機の販売活動を積極的に展開し、海外売上高の増加と海外売上高比率を高めてまいります。また、サービス事業については、DX(デジタルトランスフォーメーション)の活用により既存サービス事業の変革とサービス売上高を伸ばす取り組みを行います。

製造面におきましては、設計・調達・生産を一気通貫させるシステムを導入、運用することでリードタイム短縮と原価低減を図り、顧客満足度と利益率を向上させます。

組織体制の面では、事業戦略に即した人員強化と人材育成並びに社員が働きやすい環境づくりを通じて、人を活かし組織の活性化による強靱でしなやかな企業体質を実現します。

中期経営計画(2022年3月期~2023年3月期の2ヶ年)の数値目標は以下のとおりです。

〔連結業績目標〕

	2022年3月期	2023年3月期
売上高	21,800 百万円	25,000 百万円
営業利益	800 百万円	1,750 百万円
営業利益率	3.7 %	7.0 %

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準(わが国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準)を適用しております。なお、国際会計基準(IFRS)につきましては、わが国における適用動向を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,960,358	8,796,144
受取手形及び売掛金	6,063,705	4,883,335
電子記録債権	565,575	615,556
有価証券	700,082	1,000,000
商品及び製品	3,770,244	3,448,894
仕掛品	2,223,832	1,965,761
原材料及び貯蔵品	3,780,366	3,340,680
前払費用	194,412	153,896
未収入金	73,164	163,919
その他	532,897	375,161
貸倒引当金	△107,873	△61,280
流動資産合計	25,756,767	24,682,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,689,218	2,581,631
機械装置及び運搬具（純額）	1,157,262	1,339,989
土地	3,406,539	3,425,142
建設仮勘定	403,334	1,455,843
その他（純額）	483,030	437,779
有形固定資産合計	8,139,387	9,240,386
無形固定資産		
	29,816	22,331
投資その他の資産		
投資有価証券	335,327	339,609
繰延税金資産	231,025	211,719
その他	148,495	146,658
貸倒引当金	△3,614	△3,197
投資その他の資産合計	711,234	694,789
固定資産合計	8,880,437	9,957,507
資産合計	34,637,205	34,639,578

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,513,273	2,540,283
電子記録債務	1,604,615	998,847
短期借入金	1,805,816	2,723,873
1年内返済予定の長期借入金	1,075,590	1,735,283
未払金	1,046,537	1,213,930
未払法人税等	82,716	87,767
未払事業所税	29,118	27,939
未払費用	84,114	81,963
賞与引当金	145,141	87,436
役員賞与引当金	30,550	—
製品保証引当金	167,926	128,153
その他	454,543	614,477
流動負債合計	10,039,944	10,239,957
固定負債		
長期借入金	2,239,752	3,051,948
繰延税金負債	378,169	259,432
退職給付に係る負債	779,251	770,867
資産除去債務	23,320	23,372
その他	42,021	16,403
固定負債合計	3,462,515	4,122,023
負債合計	13,502,459	14,361,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,319,024	2,319,024
資本剰余金	1,568,351	1,568,289
利益剰余金	13,405,047	12,501,409
自己株式	△43,727	△44,406
株主資本合計	17,248,695	16,344,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,187	66,705
為替換算調整勘定	142,623	202,411
退職給付に係る調整累計額	△66,837	△57,645
その他の包括利益累計額合計	131,973	211,472
非支配株主持分	3,754,076	3,721,807
純資産合計	21,134,745	20,277,597
負債純資産合計	34,637,205	34,639,578



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	25,405,894	16,889,095
売上原価	17,914,985	13,067,682
売上総利益	7,490,908	3,821,413
販売費及び一般管理費	5,582,179	4,537,434
営業利益又は営業損失(△)	1,908,728	△716,020
営業外収益		
受取利息	27,122	18,640
受取配当金	7,972	5,092
助成金収入	2,242	245,196
その他	51,138	51,724
営業外収益合計	88,475	320,654
営業外費用		
支払利息	35,656	42,694
為替差損	134,492	245,224
シンジケートローン手数料	22,675	6,998
その他	6,790	11,918
営業外費用合計	199,615	306,835
経常利益又は経常損失(△)	1,797,588	△702,201
特別利益		
退職給付制度終了益	—	32,743
特別利益合計	—	32,743
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,797,588	△669,458
法人税、住民税及び事業税	531,322	186,742
法人税等調整額	283,794	△163,738
法人税等合計	815,116	23,003
当期純利益又は当期純損失(△)	982,472	△692,461
非支配株主に帰属する当期純利益	241,552	47,334
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	740,919	△739,796

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	982,472	△692,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,583	10,518
為替換算調整勘定	△49,140	102,656
退職給付に係る調整額	△915	13,054
その他の包括利益合計	△81,639	126,229
包括利益	900,833	△566,232
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	666,287	△660,297
非支配株主に係る包括利益	234,545	94,065

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,319,024	1,568,372	13,221,235	△42,846	17,065,786
当期変動額					
剰余金の配当			△557,108		△557,108
親会社株主に帰属する当期純利益			740,919		740,919
自己株式の取得				△992	△992
自己株式の処分		△21		111	89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△21	183,811	△880	182,909
当期末残高	2,319,024	1,568,351	13,405,047	△43,727	17,248,695

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	87,770	178,158	△59,323	206,605	3,780,112	21,052,504
当期変動額						
剰余金の配当						△557,108
親会社株主に帰属する当期純利益						740,919
自己株式の取得						△992
自己株式の処分						89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△31,583	△35,535	△7,513	△74,631	△26,036	△100,667
当期変動額合計	△31,583	△35,535	△7,513	△74,631	△26,036	82,241
当期末残高	56,187	142,623	△66,837	131,973	3,754,076	21,134,745

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,319,024	1,568,351	13,405,047	△43,727	17,248,695
当期変動額					
剰余金の配当			△163,841		△163,841
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△739,796		△739,796
自己株式の取得				△829	△829
自己株式の処分		△61		149	88
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△61	△903,637	△679	△904,378
当期末残高	2,319,024	1,568,289	12,501,409	△44,406	16,344,317

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	56,187	142,623	△66,837	131,973	3,754,076	21,134,745
当期変動額						
剰余金の配当						△163,841
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△739,796
自己株式の取得						△829
自己株式の処分						88
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,518	59,788	9,191	79,498	△32,268	47,230
当期変動額合計	10,518	59,788	9,191	79,498	△32,268	△857,148
当期末残高	66,705	202,411	△57,645	211,472	3,721,807	20,277,597

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,797,588	△669,458
減価償却費	704,740	608,915
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△94,137	△48,198
賞与引当金の増減額(△は減少)	△96,908	△57,705
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△19,226	5,931
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,570	△30,550
製品保証引当金の増減額(△は減少)	71,504	△40,243
受取利息及び受取配当金	△35,095	△23,732
支払利息	35,656	42,694
為替差損益(△は益)	23,864	32,046
売上債権の増減額(△は増加)	2,983,039	1,171,537
たな卸資産の増減額(△は増加)	△496,132	1,073,174
破産更生債権等の増減額(△は増加)	1,445	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,733,905	△1,614,070
助成金収入	△2,242	△245,196
未払金の増減額(△は減少)	△302,757	△157,454
その他の流動資産の増減額(△は増加)	206,906	233,566
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△11,891	182,775
その他	△40,677	10,110
小計	1,956,200	474,142
利息及び配当金の受取額	35,277	24,122
利息の支払額	△35,951	△42,987
法人税等の支払額	△1,123,688	△280,685
法人税等の還付額	2,919	35,182
助成金の受取額	2,242	245,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	837,000	454,970
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	100,000	100,000
有価証券の売却による収入	163,264	—
有形固定資産の取得による支出	△902,096	△1,359,525
有形固定資産の売却による収入	1,726	866
定期預金の増減額(△は増加)	16,270	△12,732
その他	△15,325	15,397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△636,159	△1,255,995
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	212,022	907,400
長期借入れによる収入	1,601,577	2,765,965
長期借入金の返済による支出	△1,303,248	△1,314,734
配当金の支払額	△557,108	△163,841
非支配株主への配当金の支払額	△260,581	△126,334
その他	△32,282	△33,279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,619	2,035,177
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41,578	1,633
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△180,357	1,235,785
現金及び現金同等物の期首残高	8,740,715	8,560,358
現金及び現金同等物の期末残高	8,560,358	9,796,144

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、独立掲記していた「営業外収益」の「受取賃貸料」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度において「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「受取賃貸料」に表示していた13,820千円は、「その他」として組替えております

(セグメント情報等)

### 【所在地セグメント情報】

#### 1 報告セグメントの概要

報告セグメントの決定方法等

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に工作機械の製造販売、関連するサービス及び技術サポートをしており、国内においては当社が、海外においてはアジア(台湾、中国)、北米(アメリカ)の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」「アジア」「北米」の3つを報告セグメントとしております。

#### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表」と同一であります。

また、報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	アジア	北米		
売上高					
外部顧客への売上高	16,539,320	6,641,943	2,224,629	—	25,405,894
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,425,230	3,206,591	53,962	△4,685,784	—
計	17,964,550	9,848,535	2,278,592	△4,685,784	25,405,894
セグメント利益	994,835	800,085	109,250	4,557	1,908,728
セグメント資産	21,580,923	15,525,305	944,310	△3,413,334	34,637,205
セグメント負債	6,674,754	7,379,781	368,866	△920,942	13,502,459
その他の項目					
減価償却費	479,859	214,529	10,351	—	704,740
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	151,333	886,328	2,885	—	1,040,547

(注)1. セグメント利益、セグメント資産、セグメント負債の調整額は全てセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	アジア	北米		
売上高					
外部顧客への売上高	8,634,634	6,610,827	1,643,633	—	16,889,095
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,218,981	1,426,325	38,500	△2,683,807	—
計	9,853,616	8,037,153	1,682,133	△2,683,807	16,889,095
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	△1,174,220	316,320	13,924	127,955	△716,020
セグメント資産	20,812,395	15,839,815	1,290,949	△3,303,582	34,639,578
セグメント負債	6,802,675	7,777,276	685,997	△903,968	14,361,980
その他の項目					
減価償却費	378,792	219,998	10,124	—	608,915
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	834,287	846,064	2,958	—	1,683,311

(注)1. セグメント利益又はセグメント損失(△)、セグメント資産、セグメント負債の調整額は全てセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア		北米	ヨーロッパ	その他	合計
	中国	その他				
12,726,967	3,346,348	3,684,123	2,961,096	2,640,077	47,281	25,405,894

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア			北米	合計
	台湾	中国	その他		
4,585,793	2,480,639	743,683	2,366	326,904	8,139,387

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社山善	2,861,484	日本

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア		北米	ヨーロッパ	その他	合計
	中国	その他				
6,637,830	3,465,930	2,696,922	1,860,222	2,024,456	203,733	16,889,095

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (追加情報)

前連結会計年度において、区分掲記していた「アメリカ」の売上高は金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度において「北米」に含めて表示しています。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の「2. 地域ごとの情報 (1) 売上高」の組替えを行っています。この結果、前連結会計年度において「アメリカ」に表示していた2,603,624千円は、「北米」として組替えています。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア			北米	合計
	台湾	中国	その他		
5,034,626	2,543,765	1,335,158	1,319	325,515	9,240,386

## (追加情報)

当連結会計年度より「アジア」における中国の有形固定資産は、連結貸借対照表の有形固定資産の10%を上回ったため独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の「2. 地域ごとの情報 (2) 有形固定資産」の組替えを行っています。



## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社山善	1,762,426	日本

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,652.06円	2,526.48円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	113.05円	△112.89円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	740,919	△739,796
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	740,919	△739,796
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,553	6,553

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。